

重点戦略	暮らしを支える安心戦略
プロジェクト	日々の暮らしの安全・安心実現プロジェクト

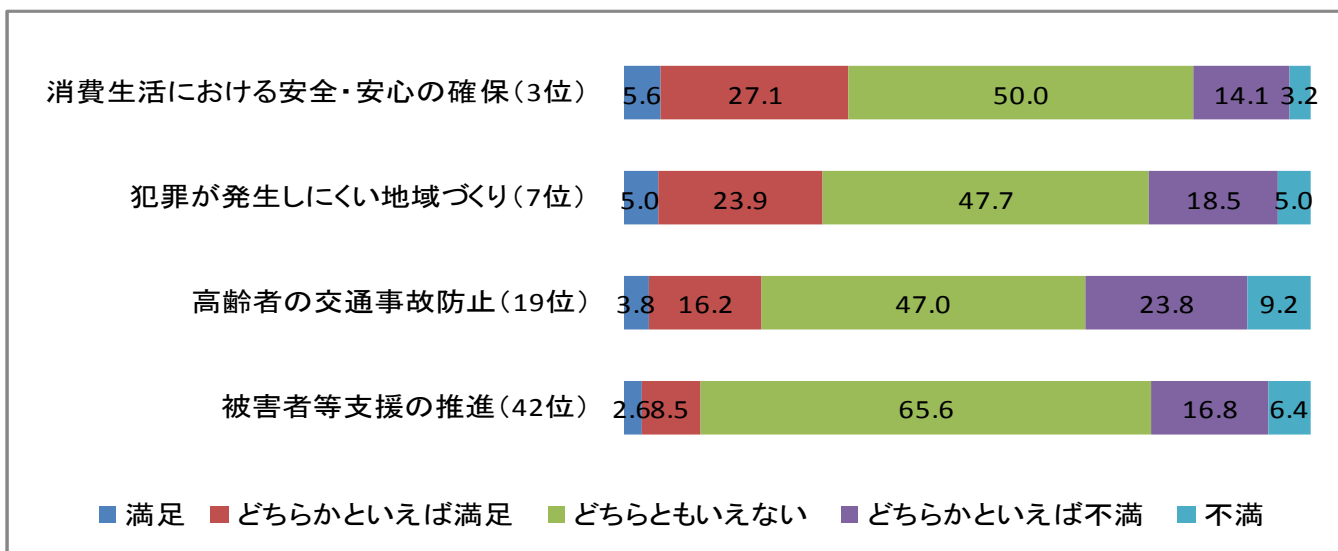
1 プロジェクトの概要

目 標	消費生活の安全・安心が確保され、犯罪や交通事故などの不安を感じることなく日々の暮らしを送ることができる環境をつくります。
重点的取組	☆消費生活における安全・安心の確保 ☆犯罪が発生しにくい地域づくり ☆高齢者の交通事故防止 ☆被害者等支援の推進

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①市町村における消費生活センター設置割合 ----- 出典：県民生活部調べ	48.1% (H21)	100%
②刑法犯認知件数 ----- 出典：県警察本部調べ	12.9件 (H21)	10.0件
③高齢者の交通事故死者数 ----- 出典：県警察本部調べ	14.2人 (H21)	7.0人

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆消費生活における安全・安心の確保

○消費者教育・啓発や相談機能の充実・強化
①消費生活センターの機能の充実・強化と設置促進 県及び市の消費生活センターの相談員のスキルアップなど相談体制を強化するとともに、町への消費生活センター設置を支援します。
②若者や高齢者等を対象とした消費者教育・啓発の充実 契約トラブルや悪質商法等のターゲットになりやすい若者や高齢者を対象に、対応講座、イベントを開催するなど啓発活動を実施します。
○食に関する安全・安心の確保
①食品表示制度に関する正しい知識の普及啓発 食品表示制度について、事業者や消費者を対象とした普及啓発活動を実施するとともに、関係機関と連携して、監視・指導を実施します。
②食品衛生推進員の活用等による自主衛生管理の推進 食品衛生推進員等による食品衛生に関する指導・助言等を推進するとともに、とちぎハサップ認証取得の促進など食品関係事業者の自主的な衛生管理活動を支援します。

☆犯罪が発生しにくい地域づくり

○犯罪の未然防止や検挙 ○日常生活を脅かす犯罪が発生しにくい社会づくり
①繁華街や犯罪多発地域における犯罪抑止対策の実施 関係機関・団体と連携した官民協働による犯罪抑止活動を推進するとともに、街路における見通しの確保、防犯機器の普及促進など防犯環境の整備に向けた取り組みを支援します。
②住民が安全に暮らすための地域安全情報の提供 県民一人ひとりが犯罪被害に遭わないための広報啓発活動や情報提供を充実させ、地域の防犯意識を高めます。

☆高齢者の交通事故抑止

○高齢者自身の交通安全意識を高める ○誰もが高齢者に優しい運転を心がける意識の浸透
①高齢者に対する交通安全教育の推進 高齢者の交通安全意識を高め、交通事故を防止するため、高齢ドライバーに対する交通安全教室や高齢者家庭訪問指導などの啓発活動を推進します。
②運転者の交通安全意識を高める「高齢者に優しい3S運動」の推進 高齢者に優しい3S〔See(見る)、Slow(減速する)、Stop(止まる)〕運動の定着と拡大を図ります。

☆被害者等支援の推進

○犯罪被害者等を社会全体で支える体制充実 ○配偶者からの暴力被害者等の支援
①犯罪被害者等支援体制の充実 犯罪被害者等支援に当たる窓口担当職員等に対する研修会の開催、犯罪被害者等の現状や支援の重要性に関する理解を広めるための啓発活動を実施します。
②とちぎ男女共同参画センターと関係機関の連携によるDV（配偶者等からの暴力）被害者等支援の推進 DV被害者等に対する保護・相談体制を強化し、自立のための必要な支援を行います。